

**就職内定 VOICE/** **ワタシはこれになる!**  
ソフトウェア開発会社で  
システムエンジニア

中西 瞳さん(生命情報工学科4年)

夢を見た!  
中西瞳さんは小学生のころ、アナウンサーにあこがれてテレビに興味を持った。そのうちパソコンに興味を持ち、九大に進学。就職活動(就活)では、番組構成システムや放送システムなど、放送局向けのシステムに強い会社を第一希望に選んだ。

頑張った!  
「学びを生かす」という風に中西さんの職業観が変わったのは3年前のこと。インターンシップに参加し、「アルバイトと違い、学んだことを活かして報酬ももらうのが仕事だ」と気付いた。大学での学びをどう生かすか、40社もの会社説明会に参加し、多くの企業関係者と話を交わした。

内定ももらった!  
数ある企業から中西さんが受検し、内定ももらったのは、北九州市小倉北区にあるソフトウェア開発会社。中西さん「自分の思い描いた会社とぴったりな企業に出会え、本当にうれい。結婚しても仕事を続けたい」と、意気込んでいる。

私生活で学んだ  
就職支援は、  
学部限定の求人課  
情報工学科キャリアセンターの「就職支援システム」で学部あての求人情報が閲覧できる。応募する際の履歴書も作成できる。

**卒業生 VOICE/** **ワタシはこれになった!**  
三峯電機(株) パワーデバイス製作所  
パワー半導体モジュールの設計者

後藤 晶子さん (2007年、制御システム工学科  
[現システム創成情報工学科]卒)

就職した!  
後藤さんが面接時にアピールしたのは、大学での学びだけでなく、美術部長や子育て支援ボランティアとしての活動。そして教職免許取得などの体験。話すネタが多く、面接で「いつ遊んだの?」と聞かれたほどだ。

入社した!  
現在は、三菱電機のパワー半導体モジュールの製品設計を担当。エアコンから新幹線まで、モーターを駆動させるために欠かせない装置だ。開発には社内各部署とのコミュニケーションが重要だと感じているという。

学びを生かす!  
大学時代に後藤さんが学んだのは、プログラミングや制御工学など。現在は設計という少し違う分野で仕事をしているが、後藤さんは「高校と違い、大学は自分で学ぼうとする姿勢が必要だった。大学で習得した勉強法が卒業後も役立っている」と強調した。

ワタシの仕事の面白いところは、  
日々勉強、成長  
お客さまのニーズや他社動向を常に把握し、最新技術の導入が必要。これからの成長していきたい。

**男子学生のホンネ**  
目立つ存在、うらやましい

中尾 拓也さん(工学部 情報工学科3年)

中尾拓也さん(工学部情報工学科3年)は、入学時から目立つ存在。先輩から「うらやましい」と言われるほど。その理由は、入学前からプログラミングやゲーム制作に没頭していたこと。入学後は、情報工学科の授業で学んだ知識を、自分で学んだスキルと合わせて、より高度な技術を開発している。

**女子学生の工業大進学応援企画!**

**Girls+ Technology**

**九州工業大学**  
工学部・情報工学科・大学院

100年の歴史と伝統を持つ工学系国立大学。キャンパスは、戸畑(工学部・工学部)と飯塚(情報工学科・情報工学科)の2つの工学部を擁する。工学部はモト車の専攻と並ぶ情報工学を、情報工学科は高度情報技術の専攻と並ぶ情報工学を、生命体工学研究科は生命情報工学の専攻と並ぶ生命体工学を、大学院は「世界で活躍できるエンジニアの養成」を卒業生の高い情報教育や研究力による産業界から高い評価を得ている。

**INTRODUCTION** **MY CLASS**  
ワタシを熱くする授業

**機械工学実験II**

3年になって本格的に実験が増えました。この授業では、機械工学の基本となる「図力(よりんりき)」を学びます。図力は、流体力学や熱力学、材料力学、機械力学のこと。実験を通してそれぞれの力学的な性質やデータ取得の方法、考慮のポイントなどを学び、設計などに不可欠な基礎データの扱いを習得していきます。目前に現れる物理的な現象とデータとを結びつける面白さ、また、自分の手で得たデータから、理論的な現象を再現できるのが実験の面白さ。この面白さから、機械工学に興味を持ちました。これからは機械工学を学んで、卒業後は理系の論理的思考を生かした金属開発者になりたいと考えています。

**ワタシの1Day スケジュール**

起床 6:30  
朝食 7:00  
授業 8:30  
昼食 12:30  
授業 13:30  
授業 16:10  
帰宅 20:30  
夕食 21:30  
就寝 23:00

**スケジュール帳で自己管理**  
大学は一人一人時間配りが違うので、自己管理が大切。リポーターの準備もスケジュール帳で管理しています。

**履修電算は必須アイテム**  
大学で必要な履修電算のシステム。log-高校の授業が生きてきます。

**面白い! 生体工学概論**  
「がんの診断手術」など、医学と工学の融合を学べます。

**授業中は必須のめがね**  
高校のときから愛用しているメガネのメーカーが、めがねの性能をさらに向上させてくれました。

**製造は大変やり直しも**  
モノづくりで重要な機械加工。でも計算が大変。今は自動加工機も導入されています。

**Happyプレイスにお邪魔!**

**教育研究1号棟3階のリフレッシュベース**

教育研究1号棟「通称「機械棟」」3階にあるリフレッシュベースが、お気に入りの場所。勉強や作業の休憩に、ここで一杯飲んでリラックス。また、ここで勉強や作業の休憩に、ここで一杯飲んでリラックス。また、ここで勉強や作業の休憩に、ここで一杯飲んでリラックス。

**工業大でのHappyな瞬間**

**女子の個性を發揮しやすい**  
**Happy Point**

**国家プロジェクトの高度な研究がたかさん**  
**Happy Point**

**トイレ&パウダールームがきれい**  
**Happy Point**

**就職支援制度や留學制度が充実**  
**Happy Point**

**源は自分自身。やりたいたいことを応援してくれる大学です**

**九州工業大学**  
工学部 機械知能工学科3年  
千葉 麻里佳さん

話し始める、力学やサイコソサイ、振動計測などの理系ワードが次々と出てくる。麻里佳さんは、人形飛行機の開発に携わっている。3年からは、3年の一貫した開発に携わっている。3年の一貫した開発に携わっている。3年の一貫した開発に携わっている。

**福岡工業大学**  
工学部 生命環境科学科4年  
田中 裕梨さん

小学生のころから理科好きだった田中裕梨さん。夜を明かして月の満ち欠けを観望したり、自然の原理を生活の中で実感できるのが理科の魅力。大学では、理系力を身に付けよう、海外に目を向けよう、と、夢を膨らませている。海外に目を向けよう、と、夢を膨らませている。海外に目を向けよう、と、夢を膨らませている。

**Q1 いつ、どんな理由で受検を決めた?**  
高校3年の夏ごろ、先生が面白そうだったのが九州工業大学。先生が面白そうだったのが九州工業大学。先生が面白そうだったのが九州工業大学。

**Q2 工業大に入ると良かったことは?**  
九州工業大学には、産業界と密接な関係があります。先生が面白そうだったのが九州工業大学。先生が面白そうだったのが九州工業大学。

**Q3 学生だからこその挑戦できたことは?**  
学生だからこその挑戦。先生が面白そうだったのが九州工業大学。先生が面白そうだったのが九州工業大学。

**Q4 今は何に夢中?**  
今は何に夢中? 先生が面白そうだったのが九州工業大学。先生が面白そうだったのが九州工業大学。

**Q5 将来は何を目指す?**  
将来は何を目指す? 先生が面白そうだったのが九州工業大学。先生が面白そうだったのが九州工業大学。

**九州工業大学の女子学生の就職状況**

就職先: 58%、教育: 21%、その他: 2%  
就職先: 58%、教育: 21%、その他: 2%

**福岡工業大学の女子学生の就職状況**

就職先: 6.3%、金融業: 3.1%、学芸員: 1.1%、公務員: 3.1%、製造業: 6.3%、情報通信業: 12.8%、サービス業: 12.5%

**エネルギー源はHappyな学生生活**

世の中をもっと楽しく快適にするために、求められているのが女性らしい視点を持った研究者や技術者。そうした人材を育てる工業大からは毎年、未来を切り開く女性たちがたくさん巣立っています。工業大にはどんなHappyが詰まっているのか、九州工業大学(北九州市戸畑区・飯塚市)と福岡工業大学(福岡市東区)の現役大学生や卒業生に聞きました。

**福岡工業大学**  
工学部・情報工学科・社会環境学部(文系)・大学院・短期大学部

水と緑と光あふれる「エコキャンパス」を学び場に、「情報」「環境」「モノづくり」を21世紀を支える3つの力からなる教育を推進。大学は工学部・情報工学科・社会環境学部(文系)の3学部を擁する。大学は工学部・情報工学科・社会環境学部(文系)の3学部を擁する。

**INTRODUCTION** **MY STUDY**  
ワタシを熱くする研究

**超伝導の研究**

今年4月に私が入った研究室では、超伝導材料の特性の解明と超伝導の応用を研究しています。超伝導は、特定の金属や化合物などの物質を極低温に冷却したとき、電気抵抗がゼロになる現象。例えば送電線の電圧損失をなくしたり、MRIの磁石を冷やすのに使われています。超伝導を応用した最先端の技術が、私たちの生活を大きく変える可能性があります。超伝導を応用した最先端の技術が、私たちの生活を大きく変える可能性があります。

**ワタシがたどった4Years**

1年生: 授業も、生活も、友達も新しくする。授業も、生活も、友達も新しくする。授業も、生活も、友達も新しくする。

2年生: 実験や専門科目をちらほら。実験や専門科目をちらほら。実験や専門科目をちらほら。

3年生: 人生で初めての大きな決断。人生で初めての大きな決断。人生で初めての大きな決断。

4年生: 就職先も、実習も、実習も。就職先も、実習も、実習も。就職先も、実習も、実習も。

**Happyアイテム発見!**

学生「OASIS」(オアシス)は、自分でデザインして作成したオリジナルのスマートフォンケース。自分でデザインして作成したオリジナルのスマートフォンケース。

**就職内定 VOICE/** **ワタシはこれになる!**  
大手無線情報機器総合メーカーで  
電気技術総合職/研究開発

山口 真由さん(情報通信工学科4年)

山口さんが大学で学んだのは、プログラミング言語やソフトウェア工学、コンピュータネットワーク、通信工学などのインターネットを支える情報通信工学。「楽しんで勉強していたので、大学で学んだことを仕事に生かしたい」と、自然に専攻したという。

就職した!  
九州や関東を奔走した就活。日帰りで東京へ行くこと2回。体力的にもきつかったが、露み張りの面接会場には心を配った。「気持ちに余裕ができるし、前に進んでくれる担当者を見てもらいたい」と、就活の秘訣も明かした。

内定ももらった!  
内定が出たのは、無線情報機器総合メーカーの職種で、E.T.C.、GPS、放送機、管理システムなどの最先端の機械器具・システムの開発・販売を行っている企業だ。山口さんは「大学で学んだことを生かして仕事に励み、資格なども取得したい」と意気込んでいる。

**卒業生 VOICE/** **ワタシはこれになった!**  
(株)日立製作所  
システムエンジニア

高木 美奈さん (2008年、大学院 工学研究科  
修士課程 情報工学専攻)

就職した!  
高木さんが就活で得た実感が「面接官ときちんと会話して見れば合格」、合格ができるようになった。面接では、面接官と会話して見れば合格、合格ができるようになった。面接では、面接官と会話して見れば合格、合格ができるようになった。

入社した!  
内定を得て、高木さんが就職したのは日立製作所。仕事では最新のセキュリティ関係のシステム構築を手掛けている。大学時代のデータベースを「扱う術」から活かしている。

学びを生かす!  
「大学院での知識を応用していったシステムエンジニアの仕事に、自分の知識が活かされている」と高木さんは「大学院での知識を応用していったシステムエンジニアの仕事に、自分の知識が活かされている」と高木さんは。

**男子学生のホンネ**  
元気でオシャレな女子がいっぱい

中尾 拓也さん(工学部 情報工学科3年)

中尾拓也さん(工学部情報工学科3年)は、入学時から目立つ存在。先輩から「うらやましい」と言われるほど。その理由は、入学前からプログラミングやゲーム制作に没頭していたこと。入学後は、情報工学科の授業で学んだ知識を、自分で学んだスキルと合わせて、より高度な技術を開発している。